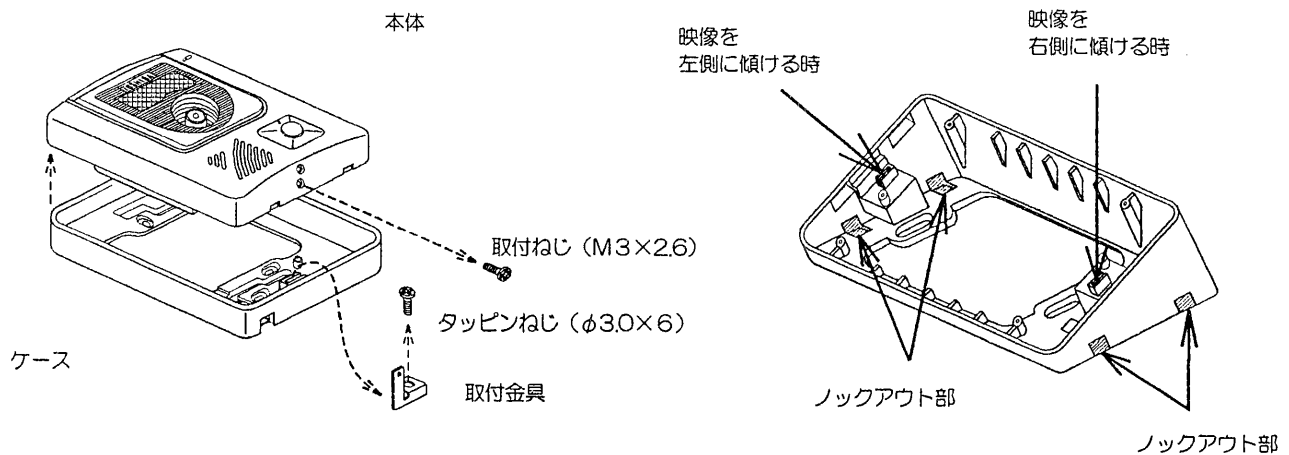


# TOSHIBA 東芝インターホン カラーテレビドアホン子機 「HTV4001D 用左右傾斜台」 HTV-827 取扱説明書

■左右傾斜台は、子機の取り付け角度を約30度左向き、または、右向きに傾けて、カメラの撮像範囲を変えることができます。

## 子機と傾斜台の取り付け方法

- ①子機下部にある取付ねじ（M3×2.6）をはずし、子機本体を取付枠からはずします。（取り外した取付ねじは後で使用します）
- ②取付枠に付いているタッピンねじ（φ3.0×6）をはずし、取付金具をはずします。（取付枠は使用しません）
- ③左右傾斜台に②で取り外した取付金具を左向き、または右向き傾斜に応じて②で取り外したタッピンネジで取り付けます。
- ④左向き、または右向きに応じて下部になるノックアウト部2ヶ所をニッパ等で切り欠きます。これは、水抜き穴の役目をします。
- ⑤左右傾斜台を壁面に固定した後、①で取り外した取付ねじで子機本体を取り付けます。



## ドアホン子機取付時の工事上の注意

1. 壁と左右傾斜台に隙間がある場合には、隙間を埋めるようにコーキングしてください。ただし、下側は入れた水を流出させるためにコーキングしないでください。また、水抜き用ノックアウトは、必ず切り欠いてご使用ください。
2. 子機への配線は、端子部下側から入線するようにしてください。特に、端子部よりも高い位置の壁面から配線が引き出されている場合は、配線をつたって浸入した雨水が、端子部からドアホン子機本体内部へ浸水するおそれがあるため、配線をU字型に曲げ、雨水トラップを作るように配線を引き廻してください。
3. 壁面は、鉛直面であることを確認してください。壁面が鉛直面に対して傾斜している場合は、子機内部に水が溜まるおそれがあるため、「左右傾斜台」の上端に隙間が出来ないようにコーキングしながらドアホン子機本体が垂直に取り付けられるように上下端に枕木等を当ててください。

